

令和3年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（慢性の痛み政策研究事業）  
分担研究報告書

慢性疼痛診療システムの均てん化と  
痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究

研究分担者 松田 陽一 大阪大学大学院医学系研究科 講師

**研究要旨**

本研究の中で、慢性疼痛患者における発達障害の関与に関する研究を行った。当院疼痛医療センターを受診し研究参加の同意が得られた20歳以上の慢性疼痛患者に対して、治療開始前、治療開始後3ヶ月、6ヶ月に発達障害に関する質問紙（自閉症スペクトラム指数、成人期のADHDの自己記入式症状チェックリスト）、及び痛みセンターにおける通常の診療で行っている評価（身体所見、身体機能、痛みの程度、痛みと関連する可能性のある心理的因子を評価する質問票（痛みの破局化思考スコア、不安とうつの調査票）、QOL調査票（EQ-5D））を実施した。実施した質問紙等のデータは今後代表施設に提供・集積し、1）慢性疼痛患者の特徴（一般成人の値と比較）、2）治療前後の比較（対応のあるt検定）、3）治療成績良好群と不変群の比較（ノンパラメトリック検定）、4）発達障害の可能性の有無と治療成績、および関連因子（相関解析、回帰分析）について解析する予定である。

**A. 研究目的**

集学的痛みセンターを受診する慢性疼痛患者における発達障害の実態を明らかにする。

**B. 研究方法**

当院疼痛医療センターを受診し研究参加の同意が得られた20歳以上の慢性疼痛患者に対して、治療開始前、治療開始後3ヶ月、6ヶ月に発達障害に関する質問紙（自閉症スペクトラム指数、成人期のADHDの自己記入式症状チェックリスト）、及び痛みセンターにおける通常の診療で行っている評価（身体所見、身体機能、痛みの程度、痛みと関連する可能性のある心理的因子を評価する質問票（痛みの破局化思考スコア、不安とうつの調査票）、QOL調査票（EQ-5D））を実施する。慢性疼痛に対する治療は、各痛みセンターで通常の治療を行う。実施した質問紙等のデータは代表施設に提供・集積し、1）慢性疼痛患者の特徴（一般成人の値と比較）、2）治療前後の比較（対応のあるt検定）、3）治療成績良好群と不変群の比較（ノンパラメトリック検定）、4）発達障害の可能性の有無と治療成績、および関連因子（相関解析、回帰分析）について解析する。

**（倫理面への配慮）**

大阪大学倫理委員会の承認（19199）を受けて実施した。

**C. 研究結果**

51名の対象患者から研究参加の同意が得られ、データの取得を行った。

**D. 考察**

すべての取得データを現在解析中であり、その結果について考察する予定である。

**E. 結論**

新型コロナウイルス感染症の影響で前年度より対象患者が少なくなったものの、対象者からのデータの取得を完了できた。

**F. 健康危険情報**

総括研究報告書にまとめて記載。

**G. 研究発表**

**1. 論文発表**

- ① Uematsu H, Osako S, Hakata S, Kabata D, Shintani A, Kawazoe D, Mizuno K, Fujino Y, Matsuda Y: A Double-Blind,

Placebo-Controlled Study of  
Ultrasound-Guided Pulsed  
Radiofrequency Treatment of the  
Saphenous Nerve for Refractory  
Osteoarthritis-Associated Knee Pain.  
Pain Physician. 2021; 24(6):  
E761-E769.

- ② 井内貴子, 植松弘進, 高橋亜矢子, 博多  
紗綾, 鈴木史子, 松田陽一. 経椎間孔法  
による腹側硬膜外ブロックが診断と治  
療に有用であった胸椎椎間板ヘルニア  
による慢性軸性疼痛の1例. 日本ペイン  
クリニック学会誌. 2021; 28(11):  
209-213.

## 2. 学会発表

- ① 姉川美保, 高橋亜矢子, 植松弘進, 弓場  
智雄, 博多紗綾, 溝渕敦子, 松岡由里  
子, 長田多賀子, 松田陽一. 頸神経根パ  
ルス高周波法が著効した胸郭出口症候  
群の1症例. 日本ペインクリニック学会  
第55回学術集会 2021.
- ② 松岡由里子, 植松弘進, 高橋亜矢子, 溝  
渕敦子, 姉川美保, 弓場智雄, 博多紗  
綾, 長田多賀子, 藤野裕士, 松田陽一.  
パーキンソン病における腹部の絞扼感  
と痛みに対するブロックの効果期間が  
初回より大幅に延長した1症例. 日本ペ  
インクリニック学会第55回学術集会  
2021.
- ③ 弓場智雄, 植松弘進, 姉川美保, 博多紗  
綾, 高橋亜矢子, 溝渕敦子, 松岡由里  
子, 長田多賀子, 藤野裕士, 松田陽一.  
変形性膝関節症における伏在神経パ  
ルス高周波法の鎮痛メカニズムに関する  
検討: 後ろ向き調査. 日本ペインクリ  
ニック学会第55回学術集会 2021.

- ④ 長田多賀子, 博多紗綾, 弓場智雄, 姉川  
美保, 高橋亜矢子, 植松弘進, 藤野裕  
士, 松田陽一. 術後早期の神経根パルス  
高周波法により良好な経過を辿った神  
経障害性術後疼痛の一例. 日本ペインク  
リニック学会第55回学術集会 2021.
- ⑤ 松本悠, 永田沙也, 弓場智雄, 博多紗綾,  
高橋亜矢子, 藤野裕士, 松田陽一. 脊  
髄刺激療法により下肢痙縮が改善した  
脊髄損傷後疼痛の一例. 日本ペインク  
リニック学会第2回関西支部学術集会.  
2021.
- ⑥ 山中百優, 博多紗綾, 小池杏奈, 壬生彰,  
須田万理, 永田沙也, 高橋亜矢子, 松  
田陽一. 機能性不随意運動を併発した肩  
関節術後慢性痛に対する集学的治療の  
経験. 第51回日本慢性疼痛学会. 2022.

## H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし